

平成26年度
「先導的教育システム実証事業」
及び
「先導的な教育体制構築事業」
成果発表会

佐賀県教育委員会

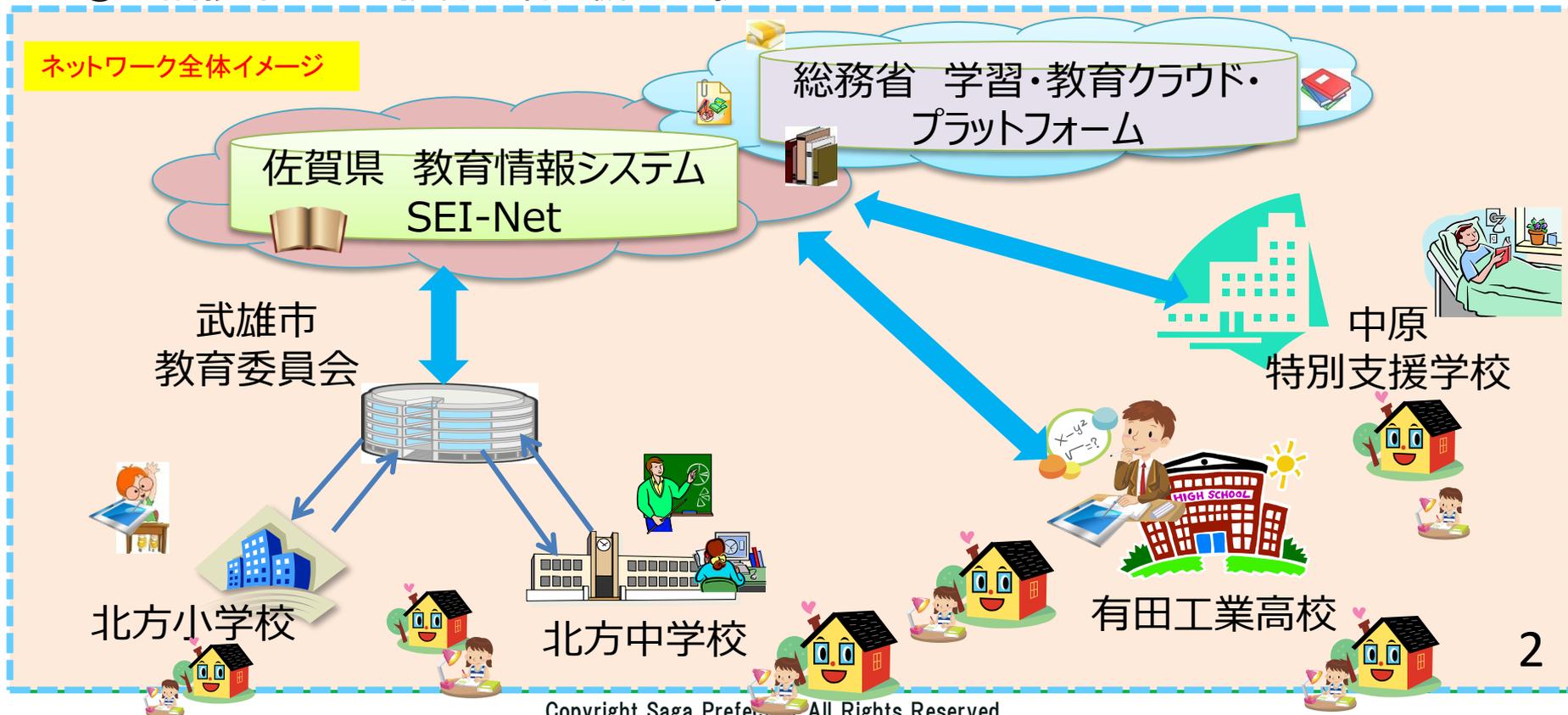
平成27年3月26日（木）
機械振興会館

総務省構築クラウドと佐賀県教育情報システムを 連携させたネットワークの構築と新しい学びに向けた教育実証

佐賀県：武雄市立北方小学校・北方中学校、佐賀県立有田工業高校・中原特別支援学校

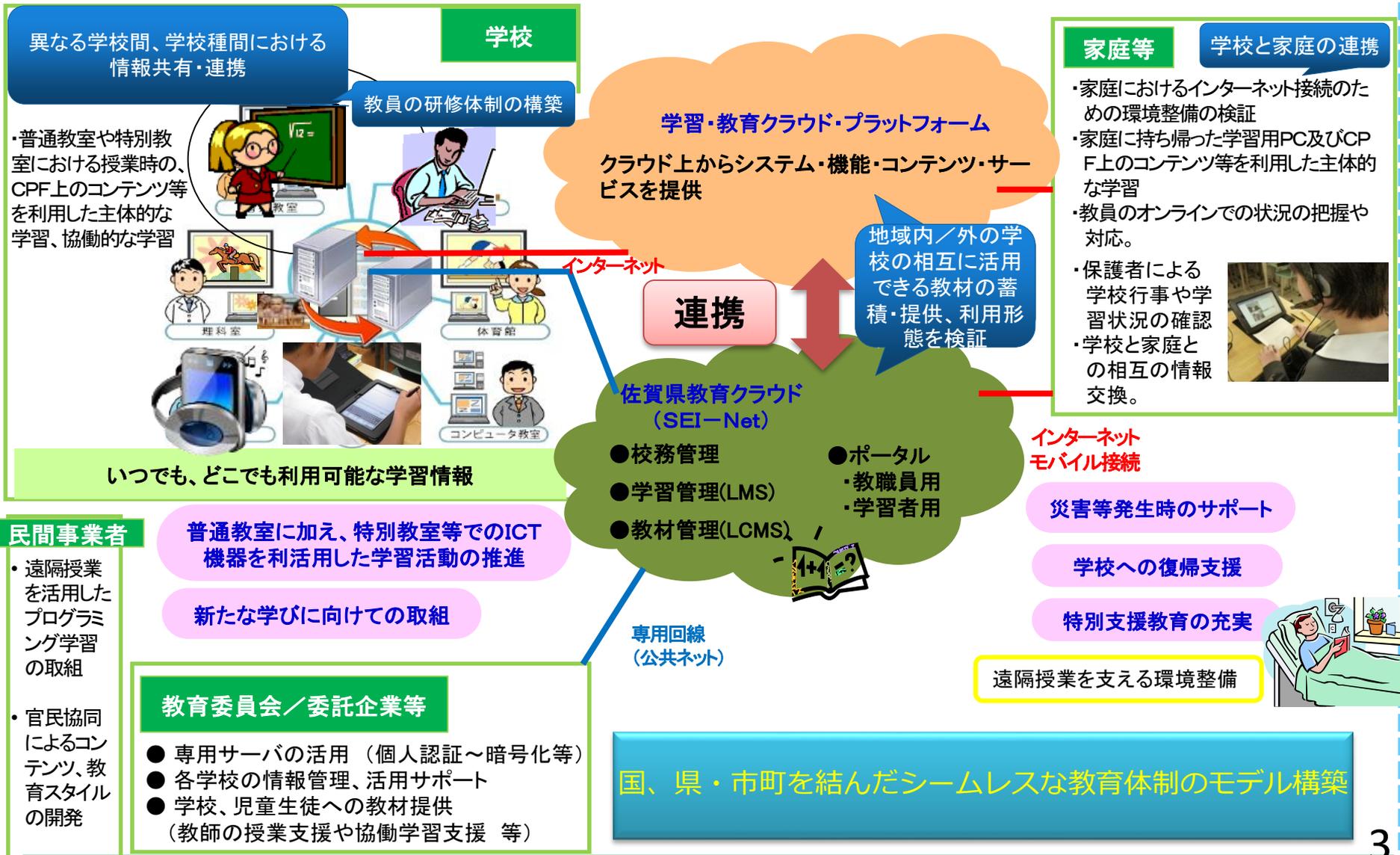
【主な取組】

- ① 学習・教育クラウド・プラットフォームと佐賀県教育情報システム(SEI-Net)との連携
- ② 新たな学びに向けた取組の充実
- ③ 持ち帰り学習や家庭との連携の充実
- ④ 遠隔授業による教育内容と機会の拡大



平成26年度

先導的教育システム実証事業・先導的な教育体制構築事業 事業イメージ



先導的な教育体制構築事業

【実証地域:佐賀県教育委員会】

本事業で取り組むこと

- ・異なる学校間、学校種間の情報共有・連携
- ・学校と家庭の連携
- ・学校種や各教科等に応じた指導方法の開発
- ・教員の研修体制の構築
- ・地域内の学校が相互に活用できる教材の蓄積・提供

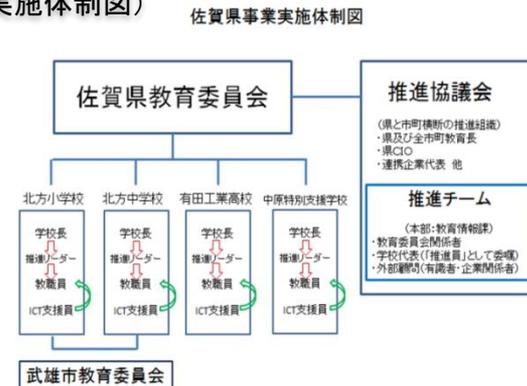
平成26年度事業の成果と課題

- (成果)
- ・総務省事業により整備されたLTEルータ、タブレット端末を利用した持ち帰り学習の実施
 - ・モデル指導資料とデジタルコンテンツの作成
 - ・推進リーダーを核とした教員研修
 - ・佐賀県教育情報システム「SEI-Net」への教材共有機能の追加
- (課題)
- ・クラウド上の教材の本格利用
 - ・モデル指導資料とデジタルコンテンツの更なる充実
 - ・「新たな学び」についての研修体制の構築及び教科や学校の特性に応じた研修の実施
 - ・教材を共有する際の著作権処理

平成27年度事業概要(平成26年度の課題への対応を含む)

- ・各学校種において必要となる情報項目やフォーマット、拡充すべき機能等の研究
- ・総務省事業により整備されたLTEルータ等を利用した持ち帰り学習の本格実施と検証
- ・学習用パソコンの導入に合わせた、学年進行によるモデル指導資料とデジタルコンテンツの作成
- ・**実験や実習を行う特別教室や展開授業等で使用する教室などでの、ICT機器の積極的利活用**
- ・遠隔授業を取り入れたプログラミング学習の、学校種や発達段階に合わせた導入
- ・**「新たな学び」の研究を念頭に置いた教育手法の構築**
- ・教科別研修会の計画的実施と、構築した教員研修体制との有機的な連携
- ・総務省事業により構築されたクラウド上の教材の本格利用と佐賀県教育情報システム「SEI-Net」との連携に向けた条件整備
- ・OSに依存しない教材についての、利便性や学習効果の観点からの検証

(実施体制図)



取組の特色(ポイント)

テーマ「小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のシームレスな連携に向けた検証」

概要

- ・総務省事業により構築されたクラウドや佐賀県独自の教育情報システム（SEI-Net）、テレビ会議システムを活用し、学習支援の充実を図る。
- ・特別な支援を必要とする児童生徒の、将来の就労、自立を見据えた学習機会を提供（進路保障）するため、遠隔授業等を活用したプログラミング学習を実施する。

本事業で実現する新たな教育体制のビジョン

- ①国と県、市町を結んだシームレスな教育体制のモデル構築
- ②きめ細かな指導による学力の大きな向上
- ③市町の取り組みを容易にすることによる県全体のICT利活用教育の加速(より強固な全県展開)
- ④県外への積極的な情報発信により、全国におけるICT利活用教育の普及に貢献

学習・教育クラウド・プラットフォームと佐賀県教育情報システム(SEI-Net)との連携 (その1)

学習・教育クラウド・プラットフォーム上のHTML5教材活用の事例

学校名	学年・教科 (単元)	使用コンテンツ	授業内容
北方小学校	5年 学級活動 (情報モラル)	ウチダDVC インターネットとネチケット	動画視聴、ペア学習、全体での意見交流
北方中学校	1年 理科 (地震)	ライズeライブラリLite	演習による既習事項の確認、解答状況の確認によるフォロー
有田工業高校	1年 数学 (図形と計量)	ライズeライブラリLite TEK Web 教育シリーズ	基礎基本問題演習、解答状況の確認によるフォロー
中原特別支援学校	中学2年 英語 (比較表現)	ライズeライブラリLite ウチダDVC 英検二次面接の受かり方3級	比較表現の復習・英検面接について

学習・教育クラウド・プラットフォームと佐賀県教育情報システム(SEI-Net)との連携 (その2)

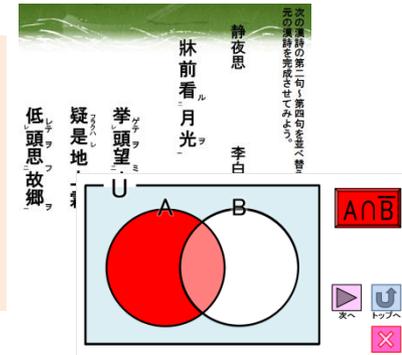
モデル指導資料・HTML5教材の作成

・モデル指導資料作成

- ・各教科の推進員、指導主事によりモデル指導資料を作成
- ・今年度は高校1年生用及び高校2年生用の一部
- ・「SEI-Net」にアップロードし、各学校での授業時に活用
- ・11教科250単元について作成

・HTML5での教材作成

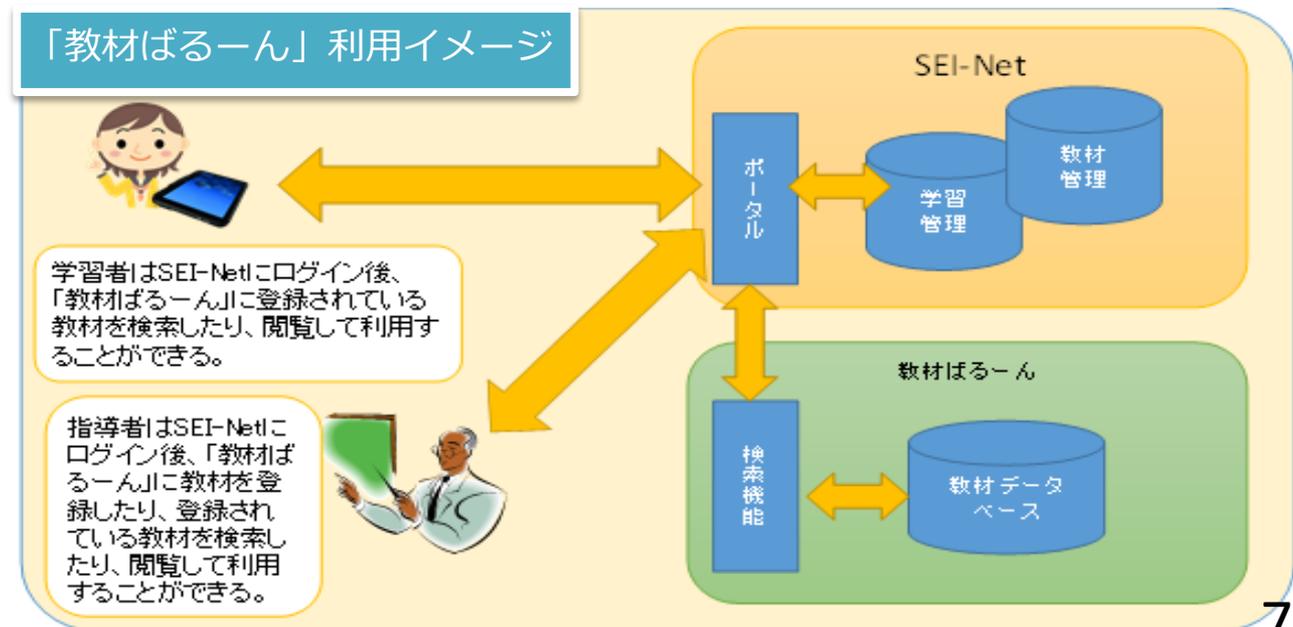
- ・OSに依存しないことを前提に、「HTML5」で作成
- ・まずは「SEI-Net」に登録することを前提として作成
→将来的には総務省構築クラウドとの連携も
- ・業者—各学年2教材2単元を目安に26本作成
- ・支援員—当面の授業で活用するものを15本程度作成



学習・教育クラウド・プラットフォームと佐賀県教育情報システム(SEI-Net)との連携 (その3-1)

教材共有機能「教材ばるーん」

- ・ 「SEI-Net」にログイン後使用できる。
- ・ 指導者は登録されている教材を検索、利用することができる。
- ・ 指導者は教材としてPPT、Excel、PDF等のファイル、URLのリンクを登録できる。
- ・ 学習者は校種（小学校、中学校、高等学校等）の隔てなく利用できる。
- ・ 登録教材は対象学校、学年、教科・科目、教材内容などで検索が可能。
- ・ 学習者は自分が閲覧した履歴を確認することができる。



学習・教育クラウド・プラットフォームと佐賀県教育情報システム(SEI-Net)との連携 (その3-2)

教材共有機能「教材ばるーん」画面イメージ

↑ 教員用

↓ 児童・生徒用

教材ばるーん

HD_県立高等学校 (全日制) 3 ヘルプ教務主任 21

教材閲覧 | 教材管理

教科など

- 小・中学校
- 高等学校

お知らせ

SAMPLE 高等学校
メンテナンス等でやむを得ずシステム停止する場合は、事前にこちらに掲載し、お知らせいたします。

[システムの設定・操作に関する問い合わせ先]
ヘルプデスク(平日9:00~17:00)
受付番号: 0570-055-355

探す言葉 (教材名、タグ、教科など)
教科など 教材の説明の中

新しい教材 もっと見る

教材名	教科など
保健教材	(高)保健体育
公民教材	(高)公民
その他教材	(高)その他
芸術教材	(高)芸術
総合教材	(高)総合的な学習の時間

よく利用されている教材 もっと見る

教材名	教科など
国語教材	(高)国語
数学教材	(高)数学

教材ばるーん

HD_県立高等学校 (全日制) 3 佐賀 小太郎

教材をさがす | 新しい教材 | 注目の教材 | よく利用されている教材 | あなたが今まで見た教材

教科など

- 小・中学校
- 高等学校

お知らせ

SAMPLE 高等学校
メンテナンス等でやむを得ずシステム停止する場合は、事前にこちらに掲載し、お知らせいたします。

[システムの設定・操作に関する問い合わせ先]
ヘルプデスク(平日9:00~17:00)
受付番号: 0570-055-355

探す言葉 (教材名、タグ、教材登録番号からさがす)
教科など 教材の説明の中からさがす さがす

新しい教材 もっと見る

教材名	教科など
保健教材	(高)保健体育
公民教材	(高)公民
その他教材	(高)その他
芸術教材	(高)芸術
総合教材	(高)総合的な学習の時間

よく利用されている教材 もっと見る

教材名	教科など
国語教材	(高)国語
数学教材	(高)数学
英語教材	(高)外国語

あなたが今まで見た教材 もっと見る

教材名	教科など
教材登録確認テスト	(小・中)国語, 英語, (高)

注目の教材 もっと見る

教材名	教科など
国語教材	(高)国語
数学教材	(高)数学
英語教材	(高)外国語

- 新たな教材（HTML5による教材）の活用
- 「SEI-Net」にアップロードされているモデル指導資料等の活用
- 「新たな学び」（アクティブラーニング）へのアプローチ
- 普通教室外でのICT機器の効果的な利活用
少人数指導における学習効果の向上
実験や実習を伴う特別教室での学習効果の向上



- 教職員研修体制の充実

- 【効果検証】
- CRT検査の実施
 - 学力検査の実施
 - ヒアリングの実施
 - 学習記録の活用

● 家庭での学習用PCを使った持ち帰り学習の実施

有田工業高校の場合



- ・ 2年生3クラス（生徒数101人）
- ・ インターネット接続率 93.1%
- ・ 学習内容 5つの教材のいずれか1つ
- ・ 未接続の理由
 - ①PCを自宅で開くことを忘れていた
 - ②ルータ接続設定までで終わった
 - ③ルータが圏外などで通信できなかった 等

ルータ40台
整備

中原特別支援学校の場合



- ・ 1年生3名（病弱1名、知的障害2名）
- ・ インターネット接続率 100%
- ・ 学習内容 ドリル教材を用いた課題学習

SIM端末50台
整備

【実施上の課題】

- ・ 接続の手順についての十分な説明
- ・ 取組内容の工夫
- ・ 家庭での使用における管理監督の問題

取組④ 遠隔授業による教育内容と機会の拡大

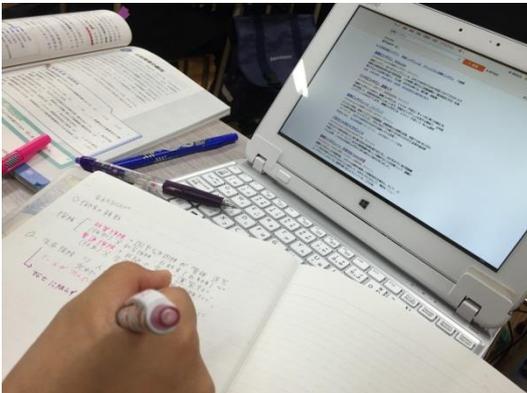
学校間の連携



学校種や発達段階に合わせたプログラミング学習の導入



- ・異なる学校間、学校種間における情報の共有に向けた基盤の確立
- ・持ち帰りによる家庭学習の充実に向けた可能性の拡大
- ・学習・教育クラウド・プラットフォームに登録された教材活用による指導の充実
- ・佐賀県教育情報システム（SEI-Net）に登録された教材の充実とそれを活用した指導事例の蓄積
- ・「新たな学び」を志向した授業実践の萌芽と教職員研修への意識の高揚



①学習・教育クラウド・プラットフォームと佐賀県教育情報システム (SEI-Net)との連携

- ・総務省事業により構築されたクラウド上の教材の本格利用と佐賀県教育情報システム「SEI-Net」との連携に向けた条件整備
- ・各学校種において必要となる情報項目やフォーマット、拡充すべき機能等の研究
- ・学習記録データの蓄積と活用
- ・教員や支援員等によるデジタル教材作成の充実
- ・OSに依存しない教材についての、利便性や学習効果の観点からの検証

②新たな学びの充実

- ・実験や実習を行う特別教室や展開授業等で使用する教室などでの、ICT機器の積極的利活用
- ・「新たな学び」の研究を念頭に置いた教育手法の構築
- ・教科別研修会の計画的実施と、構築した教員研修体制との有機的な連携
- ・学習記録データの蓄積と活用

③持ち帰り学習や家庭との連携の充実

- ・新たに整備されたLTEルータ等を利用した持ち帰り学習の本格実施と検証
- ・学校から家庭への連絡の充実、持ち帰り学習
- ・学校内、家庭との連携におけるコミュニケーションツールの活用

④遠隔授業による教育内容と機会の拡大

- ・遠隔授業を取り入れた異校種間の連携
- ・学校種や発達段階に合わせたプログラミング学習の導入

日時	公開授業・シンポジウムの概要	場所
6月8～9日	平成27年度先進的ICT利活用教育推進事業 第1回成果発表会	県内各学校
	8日…公開授業 9日…全体会	佐賀市文化会館
6月下旬	研究推進協議会（第1回） ・事業の進捗状況の説明 ・平成27年度事業計画についての助言	庁内
11月7日	高校生ICT利活用プレゼンテーション大会	佐賀市文化会館
11月下旬	研究推進協議会（第2回）	庁内
	・事業の進捗状況の説明及びスケジュールの確認 ・事業を通して得られた課題の整理	
12月10～12日	平成27年度先進的ICT利活用教育推進事業 第2回成果発表会 10日…公開授業 11日…全体会 12日…操作体験会	県内各学校 佐賀市文化会館
3月上旬	研究推進協議会（第3回） ・平成27年度の取組状況説明 ・平成28年度事業計画についての助言	庁内



検索

トップページ

ICT利活用教育

ICT機器を活用した授業

学習用パソコン

よくあるご質問

以上です。
ご清聴ありがとうございました。

これまでの取り組み >

ICT機器について >

教育情報システム
(SEI-Net) >

お問い合わせ先 >

新着情報

- 2月24日 [平成26年度佐賀県ICT利活用教育推進協議会を開催します](#)
- 2月20日 [学習用パソコン通信第2号を発行しました](#)
- 1月19日 [平成26年度第2回佐賀県ICT利活用教育推進協議会を開催しました](#)
- 12月25日 [「高校生ICT利活用プレゼンテーション大会\(プレ大会\)」の審査結果を公表します](#)
- 11月12日 [県教育委員会と大学ICT推進協議会がICT利活用教育に関する連携協定を締結します](#)



受検生・保護者の皆様へ

関連リンク

- ・佐賀県教育委員会
- ・佐賀県の学校
- ・佐賀県
- ・文部科学省
- ・総務省